

第6回関西環境教育合同研究大会のお知らせ（第2報）

○テーマ：身近な環境教育の現在^{いま}

○趣旨：

近年、若い世代に対する環境教育が展開しにくくなっていると感じていませんか？義務教育課程に「教科」としてきちんと位置付けられていない環境教育を扱うことの限界、自然環境と剥離した日常生活を送る子どもたち、貴重な非日常的な自然体験の場であった「おじいちゃん、おばあちゃんの田舎」も、祖父母世代が団塊の世代以降となったことにより減ってきています。私たちは「自然環境とかかわりがある」ことを前提とした環境教育を考え直す転換点に来ているのではないのでしょうか。

折しも2022年は、「かけがえのない地球」をキャッチフレーズとした国連人間環境会議から50年、「持続可能な開発」をスローガンとした国連環境開発会議（地球サミット）から30年と、環境教育にとっては節目の年です。現在行われている環境教育の事例や工夫、問題点を共有し、これからの環境教育について考えるいい機会なのではないでしょうか。

そこで、第6回関西環境教育合同研究大会は「身近な環境教育の現在（いま）」をテーマに掲げました。シンポジウムでは、環境教育の現場で活動されている若手の実践者に活動報告をしていただいたあと、環境教育史の視点から現在の環境教育を概観し、今後の環境教育の展望について話題提供していただきます。また、現在さまざまな場で環境教育に取り組まれているみなさんからの研究発表を広く募集します。大勢のみなさんのご参加をお待ちしています。

2022年9月7日 実行委員長 畑田 彩（京都外国語大学）

○開催日：2023年1月8日（日） 8:45 開場

※Zoomでの参加も可能ですが、ご遠方の場合を除いてできるだけ会場でご参加ください。ただし、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、オンラインのみの開催に変更する可能性があります。

○会場：京都外国語大学（〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6）

<アクセス> 阪急京都線「西院」駅から西へ徒歩約15分 <https://www.kufs.ac.jp/access/>

○主催：一般社団法人日本環境教育学会関西支部・関西環境教育学会

○大会プログラム

8:45 開場

9:00 一般研究発表（A会場：142 講義室 B会場：144 講義室）

12:00 昼食・休憩

13:00 開会挨拶

13:10 シンポジウム「身近な環境教育の現在」（171 講義室）

コーディネーター：畑田 彩（京都外国語大学）

水山光春（京都橘大学）

シンポジスト：

岸田勇人（エシカル・コンシェルジュ / 和歌山県有田川町立金屋中学校教育支援員）

桐岡陽子（京都市環境保全活動推進協会）

田端祐介（大阪府立大阪わかば高等学校）

新田和宏（近畿大学）

14:30 休憩

14:40 ディスカッション

16:05 総括・閉会挨拶

16:10 終了

○参加費

一般・大学院生 2,000 円（大学生・専門学校生・高校生 無料）

○参加方法（事前申込 要）

大会に参加するには、以下の URL でチケットを購入しお申し込みください。（会場参加の場合は当日参加可）

<https://ee-joint-kansai.peatix.com/>

※Zoom 参加の場合は必ず事前に Peatix でチケットを購入してください。チケット購入いただいた方に Zoom コードをお送りします。

○参加申込締切：12月30日（金）

○一般研究発表プログラム

A会場（142教室） 座長：東照晃、秋吉博之

No.	方法	発表時間	発表者 題目
A-1	会場	9:00～9:30	植田善太郎(元泉大津市立小学校) 「環境教育と特別支援教育の交わり(栽培活動の教育目標)」
A-2	会場	9:30～10:00	森本誠一(大阪大学) 「環境教育の射程はいかにあるべきか」
A-3	会場	10:00～10:30	陸 丹(東京大学農学生命科学研究科院森林風致計画学研究室) 「いけばなを活用した環境教育方法の可能性ー中国人のいけばな学習者の学習状況に基づく予備的調査ー」
A-4	会場	10:30～11:00	渡辺理和(甲南大学他非常勤講師) 「環境倫理学における自然の権利論の系譜ー環境教育への示唆」
A-5	会場	11:00～11:30	○中村和彦(東京大学)・中田崇行(富山県立大学)・中村斗真(富山県立大学)・田開寛太郎(松本大学)・桜井良(立命館大学)・松本朱実(社会構想大学院大学) 「加速度センサによる森林散策プログラム参加者の頭部方向計測の試行とその可能性」
A-6	Zoom	11:30～12:00	本庄 眞 「私の教育実践の今～『よい教育の場』を求めて～」

B会場（144教室） 座長：水山光春、鈴木一正

No.	方法	発表時間	発表者 題目
B-1	会場	9:00～9:30	天野雅夫(神戸親和女子大学非常勤講師) 「地域の自然と環境教育」
B-2	会場	9:30～10:00	福島 古(関西環境教育学会) 「安全文化教育の展開とその諸問題について(8)」
B-3	会場	10:00～10:30	前田良治(榊チクマ) 「脱炭素×SDGs オーガナイザー育成プログラム(令和4年度地域循環共生圏の創出人材育成事業)」
B-4	会場	10:30～11:00	中川宏治(近江環境政策研究会) 「幼児期を対象とした自然体験活動における地域社会の役割ー滋賀県大津市の市民団体の活動を事例にー」
B-5	会場	11:00～11:30	新田和宏(近畿大学) 「日本環境教育におけるグローバル・インパクトの受容ー日本環境教育史研究VIIー」
B-6	Zoom	11:30～12:00	宗田勝也(総合地球環境学研究所) 「『京都の高校生と学ぶ気候変動学習プログラム』の取り組み」

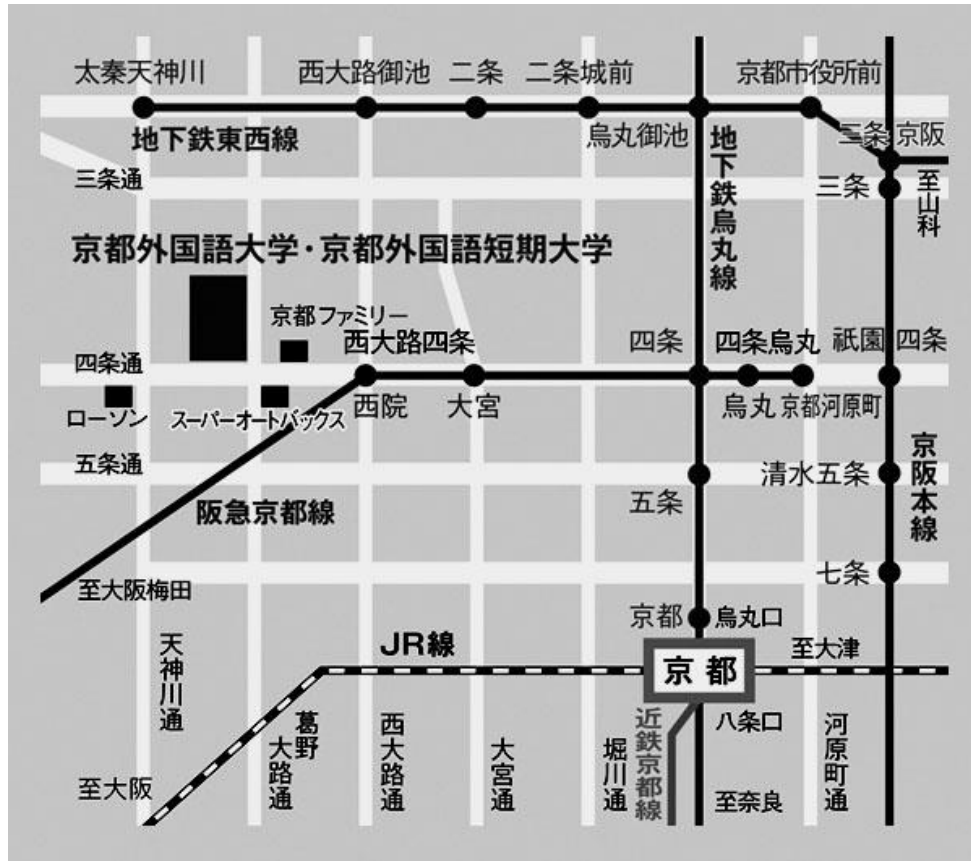
○会場での発表について

- *発表時間は20分、質疑応答10分になります。呼び鈴は、17分経過(1鈴:口頭発表終了予告)、20分経過(2鈴:口頭発表終了、質疑応答の開始)、30分経過(3鈴:発表終了)になります。
- *発表者は自分の発表開始の少なくとも30分前までに会場にお入りください。
- *パワーポイントを使用する場合は、データファイル(.pptもしくは.pptxファイル)をCD-RかUSBメモリに入れてお持ちください。会場に設営されたPCはWindowsです。別途配布資料がありましたら、各自で20部程度を印刷の上お持ちください。

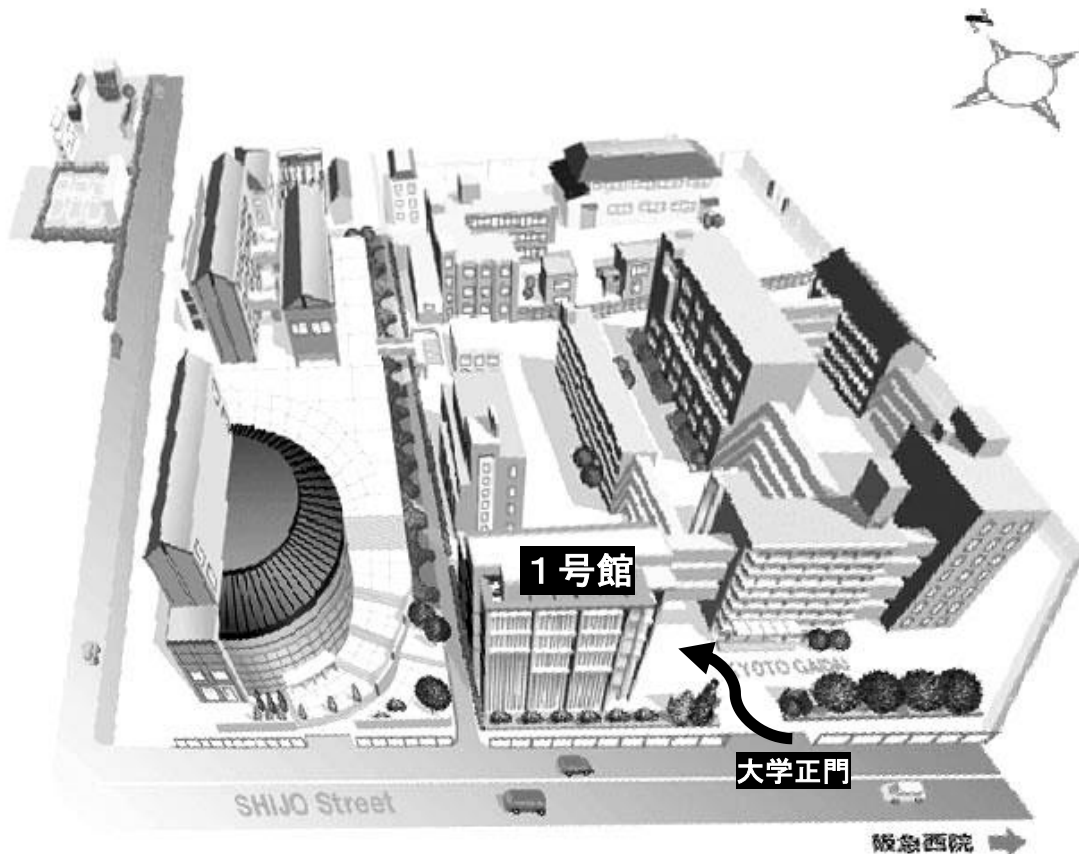
○Zoomでの発表について

- *発表開始30分前にそれぞれの会場のZoomに接続しマイク、カメラのテストをしてください。
- *共有する資料については動画や音声入りのファイルは使用しないでください。
- *発表が終了しましたら画面の共有を解除してください。
- *資料の内容は著作権に配慮してください。

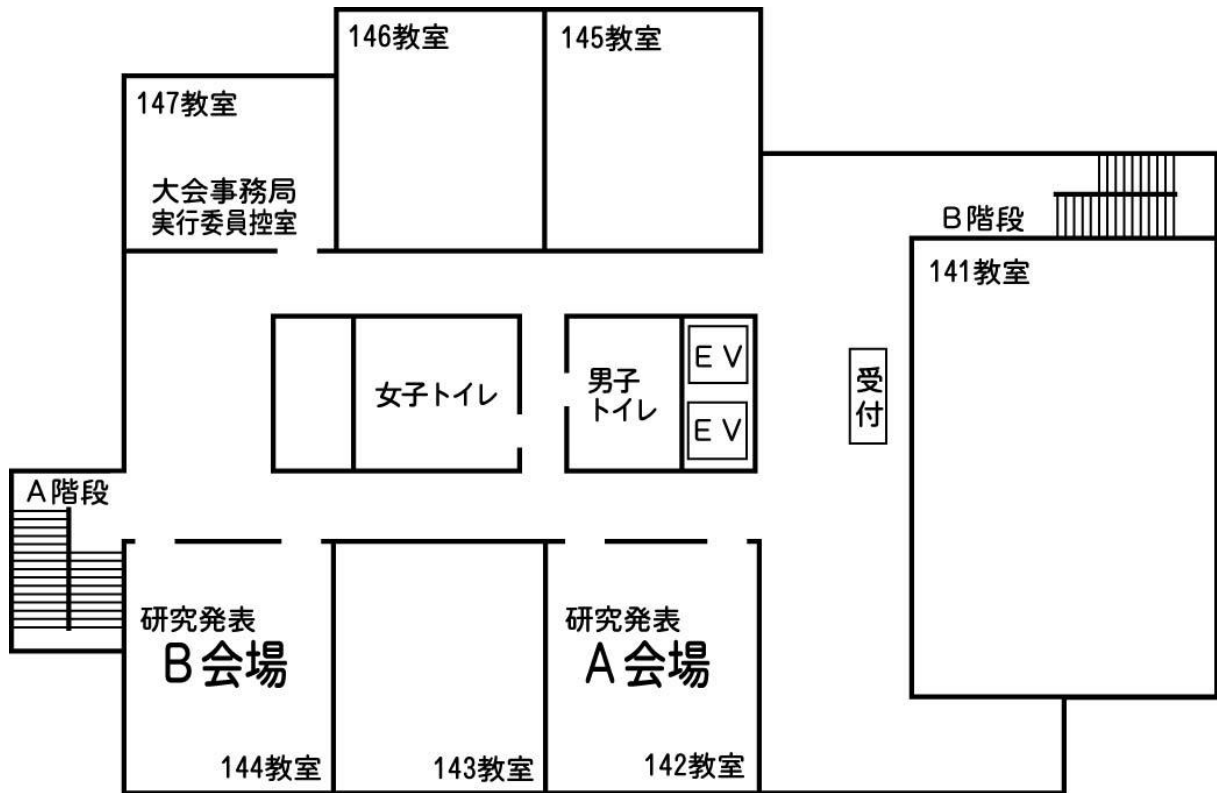
○京都外国語大学地図（阪急京都線「西院」駅から西へ徒歩約15分）



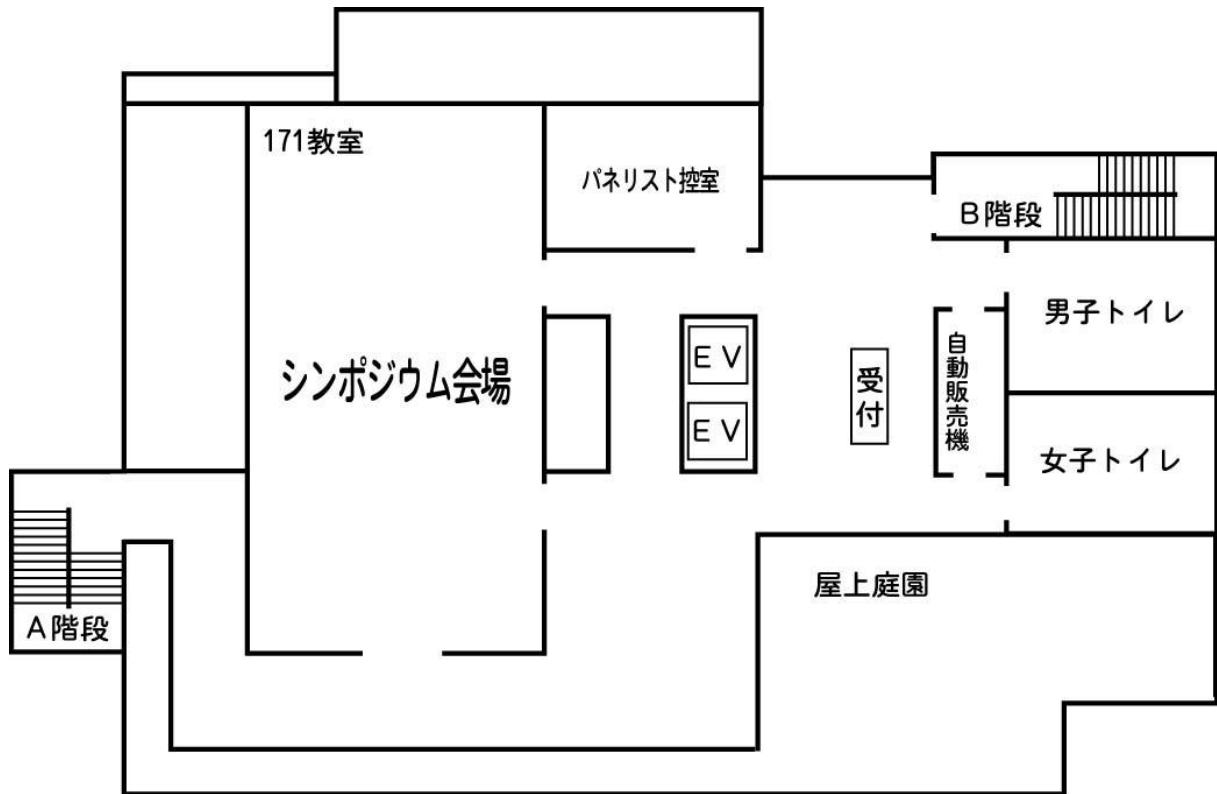
○京都外国語大学キャンパスマップ（研究大会会場：1号館）



○会場見取り図（1号館4階）
 研究発表A会場およびB会場



○会場見取り図（1号館7階）
 シンポジウム会場



<参加者のみなさまへ>

○対面参加のみなさま

1. 大会全般について

- ・大会当日は休日であるため、正門以外の門は閉まっています。正門からお入りいただき、守衛室に大会に参加する旨をお伝えいただいた上で、お入りください。
- ・大会受付は、午前中は1号館4階ロビー、午後は1号館7階ロビーに設置いたします。参加者は必ずここで受付をしてください。
- ・大会開催期間中は、会場以外の建物および教室に出入りすることはできません。
- ・喫煙スペースは9号館前に設置されています。

2. 食事について

- ・京都外大の食堂、コンビニは営業しておりませんので、昼食はご持参いただくか、京都外大周辺の飲食店またはコンビニをご利用ください。葛野大路通りを挟んで京都外大の向かいにある京都ファミリーには、フードコートもあります。
- ・昼食を館内で召し上がる場合は、142教室、144教室、171教室または1号館4階の休憩スペースが利用できます。黙食にご協力ください。また、ごみは持ち帰ってください。

3. 交通経路について

- ・京都外大には、駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

○Zoom参加のみなさま

- ・会場は午前 8:45 から入室できますので、事前に接続、マイク、カメラ設定の確認をしておいてください。
- ・非会員は午後のシンポジウムのみ視聴できます。
- ・座長、発表者、聴講者（質問中）はカメラの使用を推奨しますが必須ではありません。
- ・聴講者はセッション開始前に、ビデオの OFF、マイクのミュート ON（消音状態）になっていることを確認してください。
- ・表示名は参加者自身の名前（所属）を明記してください。
- ・質問がある場合は、座長および会場担当者の指示に従って下さい。
- ・ミーティング ID、パスワードは開催の前日までにお知らせしますが、第三者には知らせないでください。

お 問 い 合 せ 先

合同研究大会実行委員会事務局

FAX.078-431-1022 E-mail: ee.kansai@gmail.com

合同研究大会ホームページ http://www.ee-kansai.com/joint_am/